

令和8年度

第68回 石川県公立小中学校教育事務研究大会



県事務研マスコット
キャラクター
イシカワケンジ

日時：令和8年8月21日（金） 9：45～

会場：石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール
（金沢市鞍月2丁目1番地）

石川県公立小中学校教育事務研究会

第68回 石川県公立小中学校教育事務研究大会のご案内

- 1 主 題 「事務をつかさどる」を実装する
ー 「従事」から「ウェルビーイング」へ ー
- 2 期 日 令和8年8月21日（金）
- 3 会 場 石川県地場産業振興センター（新館） コンベンションホール
金沢市鞍月2丁目1番地 電話：076-268-2010
- 4 主 催 石川県公立小中学校教育事務研究会
- 5 共 催 金沢市教育委員会
- 6 後 援 石川県教育委員会 石川県小中学校長会
石川県小中学校教育研究会 石川県PTA連合会
- 7 協 賛 公益財団法人 日本教育公務員弘済会石川支部

8 日 程

9:15	9:45	10:10	10:15	11:05	11:20	12:20	13:20	14:20	14:35	16:15	16:30
受 付	開 会 行 事	休 憩	行 政 説 明	休 憩	地 区 研 究 発 表 1	昼 食 休 憩	地 区 研 究 発 表 2	休 憩	全 体 研 修	閉 会 行 事	
(30)	(25)	(5)	(50)	(15)	(60)	(60)	(60)	(15)	(100)	(15)	

★ 開会行事

（ 9:45～10:10 ）

- (1) 開会のことば
- (2) 石川県公立小中学校教育事務研究会長 あいさつ
- (3) 来賓祝辞
- (4) 来賓紹介
- (5) 閉会のことば

★ 石川県教育委員会 行政説明 (10 : 15～11 : 05)

★ 地区研究発表1 発表「金沢小」 (11:20～12 : 20)

★ 地区研究発表2 発表「羽 咋」 (13:20～14 : 20)

	発表テーマ・内容	発表者	司会者・記録者
地区研究発表1	共同実施推進の軌跡 ～始動・継続・発展～ 金沢市小学校では、共同実施推進の研究を始め、三年間にわたり研究を進めてきました。各グループがそれぞれの視点で取り組んだ研究の経過と、その成果を報告します。	金沢市立扇台小学校 伊藤 奈津希 金沢市立千坂小学校 今川 亜樹子 金沢市立不動寺小学校 岡中 友子 金沢市立泉小学校 柿沢 詠子 金沢市立大浦小学校 村井 晴佳	(司会者) 金沢市立西南部小学校 石橋 涼子 金沢市立三馬小学校 山岸 佳代子 (記録者) 金沢市立浅野川小学校 小原 理子 金沢市立田上小学校 杉原 美希
地区研究発表2	変わりゆく学校を支える事務の力 ～GIGA・学校統合・震災を経て～ 学校現場におけるデジタル化や業務改善・学校統合・震災後の課題解決のために、事務職員がどのような役割を担ったのかを報告します。	羽咋市立邑知小学校 藤岡 真佑 宝達志水町立志桜小学校 谷内 航三郎 志賀町立富来中学校 岩渕 将人	(司会者) 志賀町立志賀小学校 高木 勇也 (記録者) 宝達志水町立押水小学校 米田 彩代

★ 全体研修 (14:35～16 : 15)

・研修部より

・講演会

演 題：「 学校事務職員の強みを活かした学校マネジメント 」

講 師：学校法人湘南学園 前学園長 住田 昌治（すみた まさはる）氏

★ 閉会行事 (16:15～16:30)

第68回研究大会ご挨拶

石川県公立小中学校教育事務研究会
会長 宮本 健司

令和8年度、第68回石川県公立小中学校教育事務研究大会の開催にあたり、主催者を代表してご挨拶申し上げます。

まず初めに、日頃より本研究会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本大会のテーマは「『事務をつかさどる』を実装する－『従事』から『ウェルビーイング』へ」です。これは、事務職員が単なる業務従事者ではなく、学校経営に参画し、子どもたちのウェルビーイングを支える存在としての役割を果たすことを目指すものです。

近年、教育現場ではGIGAスクール構想の進展により、ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びが展開されています。また、教職員の多忙化改善や学校マネジメントの強化が求められるなか、事務職員をめぐっては、平成29年学校教育法改正により「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改正され、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に「共同学校事務室」が位置づけられました。加えて、令和2年には事務職員の標準的職務の参考例が出されています。さらに、今年度、複数の共同学校事務室を統括する事務職員配置が基礎定数で新設されました。新しい時代に対応した事務体制の必要性和役割を認識し、「チーム学校」の一員として個々の事務職員の専門性と組織的対応力がますます重要になっています。

本大会では、金沢小学校教育研究会事務部と羽咋郡・羽咋市教育研究会学校事務部による地区研究発表があり、共同実施の推進や業務改善等への変化への対応についての実践事例を共有します。全体研修では「学校事務職員の強みを生かした学校マネジメント」と題して、学校法人湘南学園前学園長 住田昌治氏にご講演いただきます。これに先立って研修部より令和7年度中央研修還流について学校マネジメントに着目して報告します。

本大会が、参加者の皆様にとって日々の実践に活かせる学びの場となり、石川県の学校教育のさらなる充実と発展につながることを心より願っております。

最後に、本大会の開催にあたり、ご共催いただいた金沢市教育委員会、ご後援いただいた石川県教育委員会、石川県小中学校長会、石川県小中学校教育研究会、石川県PTA連合会、ご協賛いただきました日本教育弘済会石川支部をはじめ、関係機関・諸団体の皆様のご支援とご協力に深く感謝申し上げ、挨拶とさせていただきます。

祝 辞

石川県小中学校長会
会長 後山 和彦

第 68 回石川県公立小中学校教育事務研究大会が盛大に開催されますことを、石川県小中学校長会を代表して心よりお祝い申し上げます。また、日頃より学校教育の推進にご尽力いただいております学校事務職員の皆様に、深く敬意と感謝を申し上げます。併せて、本大会の開催に向けてご準備いただきました関係の皆様に御礼申し上げます。

さて、社会の急速な変化に伴い、学校を取り巻く環境は大きく様変わりしています。教育課題の多様化・複雑化が進む中、学校には、子どもたち一人一人の可能性を伸ばし、誰一人取り残さない教育の実現が求められています。

このような中、事務職員の皆様は、学校運営を支える専門職として重要な役割を担っておられます。予算執行や財務管理、施設設備の維持・管理、各種帳簿の整備など、学校運営の基盤となる業務を的確に遂行していただくことで、教職員は安心して教育活動に専念することができます。皆様の確かな実務が、学校教育を支える大きな力となっています。

近年は、事務職員に求められる役割も大きく広がっています。事務処理の専門性を生かしながら、校長や教頭と連携し、学校経営の改善や教育環境の充実に向けた提案を行うなど、学校づくりへの積極的な参画に期待が高まっています。また、働き方改革や校務の効率化が進められる中、業務改善の推進においても、その知識と経験が大いに期待されています。

さらに、皆様は、事務の専門家であると同時に、人と人をつなぐ役割を担う大切な存在です。教職員との連携・コミュニケーションはもとより、保護者や地域との丁寧な対応を通して、学校への信頼を支えていただいています。日々の誠実な姿勢や細やかな心配りは、学校組織の円滑な運営につながるとともに、温かな教育環境を築くことにもつながっています。

石川県の多くの学校では、事務職員が一人で学校事務全般を担っておられます。限られた体制の中で多岐にわたる業務に対応しながら、責任感を持って学校を支えておられることに、改めて心からの感謝を申し上げます。

皆様が整えてくださる教育環境や学校運営の基盤は、子どもたちの安心と成長を支え、ウェルビーイングの実現へとつながっていきます。子どもたちの笑顔や健やかな成長の背景には、皆様のご努力があります。どうか、その仕事に誇りを持ち、これからも学校を支える専門職として、お力を十分に発揮していただきたいと思います。

結びに、事務職員の皆様のますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げますとともに、本研究大会のご成功を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和 8 年 8 月 2 1 日

行政説明

◇演 題

「新しい時代に必要となる資質・能力の育成に向けた本県の取組について」

◇講 師

石川県教育委員会事務局学校指導課

小中学校教育担当 課長補佐 堀 順一郎 氏

・・・・・・・・・・・・・・・・・・MEMO・・・・・・・・・・・・・・・・